

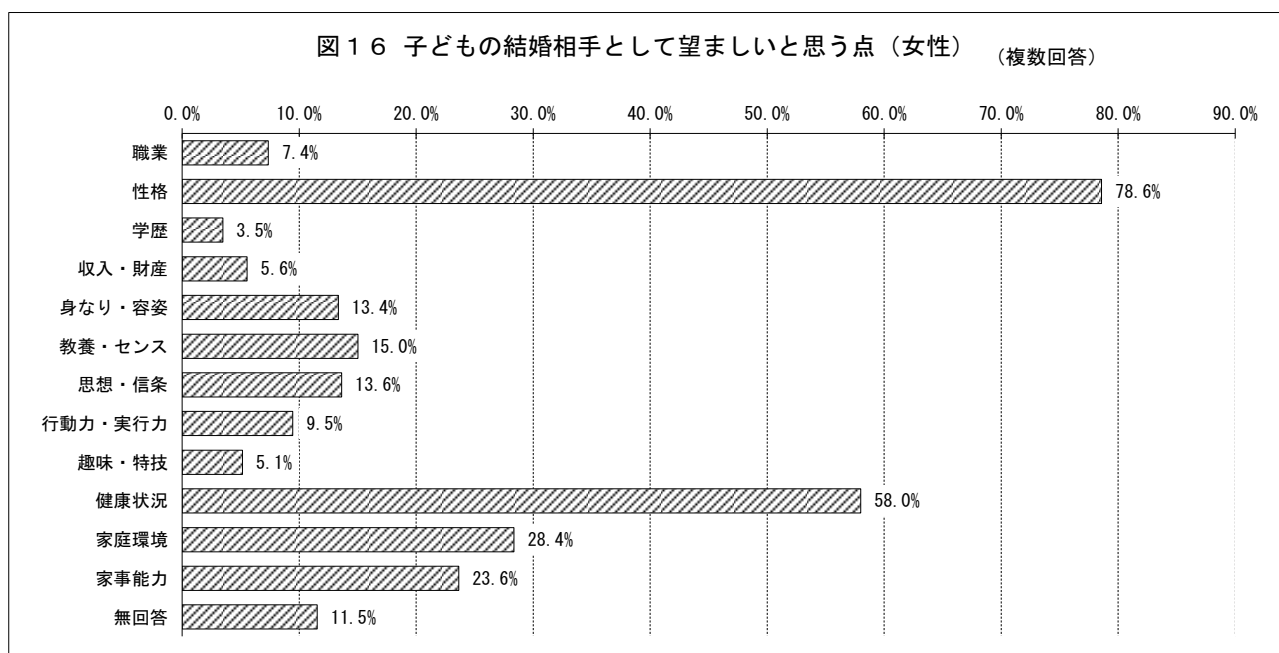
9. 子どもの結婚相手に関して (問 16より)

(1) 子どもの結婚相手として望ましいと思われる点について

問 16 あなたにお子さんがいた場合、お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか。相手が女性の場合と男性の場合の両方について、あなたが重視される項目をそれぞれ三つ選び、かつこ内にその番号を記入してください。

- | | | | | |
|-----------|----------|------------|----------|-----------|
| 1. 職業 | 2. 性格 | 3. 学歴 | 4. 収入・財産 | 5. 身なり・容姿 |
| 6. 教養・センス | 7. 思想・信条 | 8. 行動力・実行力 | 9. 趣味・特技 | 10. 健康状況 |
| 11. 家庭環境 | 12. 家事能力 | | | |

〈相手が女性の場合〉



- ・「性格」が最多の 78.6%、次いで「健康状況」58.0%、「家庭環境」28.4%、「家事能力」23.6%となった。この順位は「奈良県調査」とも共通している。
- ・性別集計の中では、「性格」については男性が 77.4%であったのに対して、女性は 81.6%で女性の方が「性格」については望ましいと考える割合が高く、「教養・センス」に関しては、男性が 21.4%であったのに対して女性では 11.7%に止まった。また、「身なり・容姿」に関しては、選択しないにおいて 20.0%を示し、男性より 3 ポイント、女性より 10 ポイント多くなっている。さらに「思想信条」についても 18.0%となり「家庭環境」よりも多くなった。
- ・職業別では学校関係において「家事能力」は「0」となった。「家事能力」が「0」だったのはこの回答だけだった。

【表一性別集計】

		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか						
		職業	性格	学歴	収入・財産	身なり・容姿	教養・センス	思想・信条
総数	度数	53	565	25	40	96	108	98
	%	7.4%	78.6%	3.5%	5.6%	13.4%	15.0%	13.6%
性別 男性	度数	14	192	5	12	42	53	33
	%	5.6%	77.4%	2.0%	4.8%	16.9%	21.4%	13.3%
女性	度数	30	301	12	23	37	43	51
	%	8.1%	81.6%	3.3%	6.2%	10.0%	11.7%	13.8%
選択しない	度数	4	36	1	4	10	7	9
	%	8.0%	72.0%	2.0%	8.0%	20.0%	14.0%	18.0%

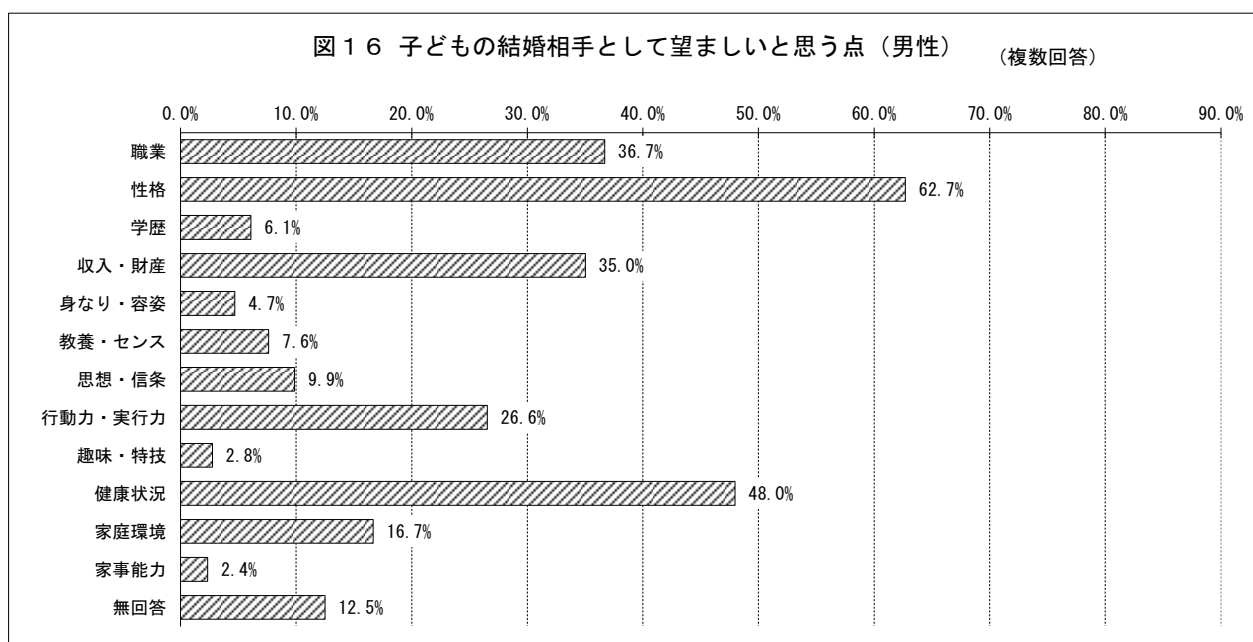
		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか						
		行動力・ 実行力	趣味・特技	健康状況	家庭環境	家事能力	無回答	計
総数	度数	68	37	417	204	170	83	719
	%	9.5%	5.1%	58.0%	28.4%	23.6%	11.5%	100.0%
性別 男性	度数	19	14	149	72	57	25	248
	%	7.7%	5.6%	60.1%	29.0%	23.0%	10.1%	100.0%
女性	度数	41	19	216	111	89	40	369
	%	11.1%	5.1%	58.5%	30.1%	24.1%	10.8%	100.0%
選択しない	度数	6	3	26	8	12	7	50
	%	12.0%	6.0%	52.0%	16.0%	24.0%	14.0%	100.0%

【表一職業別集計】

		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか						
		職業	性格	学歴	収入・財産	身なり・容姿	教養・センス	思想・信条
総数	度数	53	565	25	40	96	108	98
	%	7.4%	78.6%	3.5%	5.6%	13.4%	15.0%	13.6%
職業 自営業	度数	6	63	4	5	13	12	9
	%	7.6%	79.7%	5.1%	6.3%	16.5%	15.2%	11.4%
民間企業_24 人以下	度数	6	38	0	2	5	7	8
	%	13.6%	86.4%	0.0%	4.5%	11.4%	15.9%	18.2%
民間企業_25 人以上	度数	11	89	2	9	23	24	15
	%	10.1%	81.7%	1.8%	8.3%	21.1%	22.0%	13.8%
官公庁	度数	1	11	0	1	0	2	4
	%	7.1%	78.6%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	28.6%
学校関係	度数	4	14	1	0	3	4	3
	%	26.7%	93.3%	6.7%	0.0%	20.0%	26.7%	20.0%
無職	度数	19	261	13	18	40	50	39
	%	5.6%	77.4%	3.9%	5.3%	11.9%	14.8%	11.6%
その他	度数	4	55	2	1	7	6	13
	%	5.6%	76.4%	2.8%	1.4%	9.7%	8.3%	18.1%

問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか								
		行動力・ 実行力	趣味・特技	健康状況	家庭環境	家事能力	無回答	計
総数	度数	68	37	417	204	170	83	719
	%	9.5%	5.1%	58.0%	28.4%	23.6%	11.5%	100.0%
職業	自営業	度数	3	5	45	24	14	79
	%	3.8%	6.3%	57.0%	30.4%	17.7%	12.7%	100.0%
	民間企業_24 人以下	度数	5	2	25	8	16	44
	%	11.4%	4.5%	56.8%	18.2%	36.4%	4.5%	100.0%
	民間企業_25 人以上	度数	18	7	62	29	31	109
	%	16.5%	6.4%	56.9%	26.6%	28.4%	1.8%	100.0%
	官公庁	度数	0	1	10	3	3	14
	%	0.0%	7.1%	71.4%	21.4%	21.4%	14.3%	100.0%
	学校関係	度数	3	2	8	3	0	15
	%	20.0%	13.3%	53.3%	20.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	無職	度数	30	15	201	101	83	337
	%	8.9%	4.5%	59.6%	30.0%	24.6%	12.8%	100.0%
	その他	度数	7	3	43	22	15	72
	%	9.7%	4.2%	59.7%	30.6%	20.8%	15.3%	100.0%

〈相手が男性の場合〉



- ・「性格」が最多の62.7%、次いで「健康状況」48.0%、「職業」36.7%、「収入・財産」35.0%となっている。「行動力・実行力」を重視する傾向も強く、26.6%を示した。「奈良県調査」においても同様の順位だった。「性格」と「健康状況」に関しては、相手が女性の場合と同じく最多と次点となり多くを占めたが、相手が男性の場合、経済的安定や行動力・実行力といった点を重んじる回答が特徴となっている。また、「家事能力」が「相手が女性」の場合は23.6%であったのに対して、「相手が男性」の場合は2.4%であったのは、家事や子育て、介護などと仕事を両立させ、自分らしく生きるための社会づくりに向けた今後の課題である。
- ・性別集計では、選択しないは「身なり・容姿」が男性や女性よりも約9ポイント上回り、「行動力・実行力」については逆に11ポイント少なくなっている。また、「家事能力」に関しては「0」だった。「家事能力」が「0」だったのは他に年齢別の50歳代と職業別の「官公庁」だった。

【表一性別集計】

		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか							
		職業	性格	学歴	収入・財産	身なり・容姿	教養・センス	思想・信条	
総数	度数	264	451	44	252	34	55	71	
	%	36.7%	62.7%	6.1%	35.0%	4.7%	7.6%	9.9%	
性別	男性	度数	85	148	13	85	12	26	26
		%	34.3%	59.7%	5.2%	34.3%	4.8%	10.5%	10.5%
	女性	度数	143	244	17	129	15	19	39
		%	38.8%	66.1%	4.6%	35.0%	4.1%	5.1%	10.6%
	選択しない	度数	13	34	1	22	7	5	5
		%	26.0%	68.0%	2.0%	44.0%	14.0%	10.0%	10.0%

		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか							
		行動力・実行力	趣味・特技	健康状況	家庭環境	家事能力	無回答	計	
総数	度数	191	20	345	120	17	90	719	
	%	26.6%	2.8%	48.0%	16.7%	2.4%	12.5%	100.0%	
性別	男性	度数	68	8	124	37	7	33	248
		%	27.4%	3.2%	50.0%	14.9%	2.8%	13.3%	100.0%
	女性	度数	102	10	177	69	10	40	369
		%	27.6%	2.7%	48.0%	18.7%	2.7%	10.8%	100.0%
	選択しない	度数	8	2	24	7	0	7	50
		%	16.0%	4.0%	48.0%	14.0%	0.0%	14.0%	100.0%

【表一職業別集計】

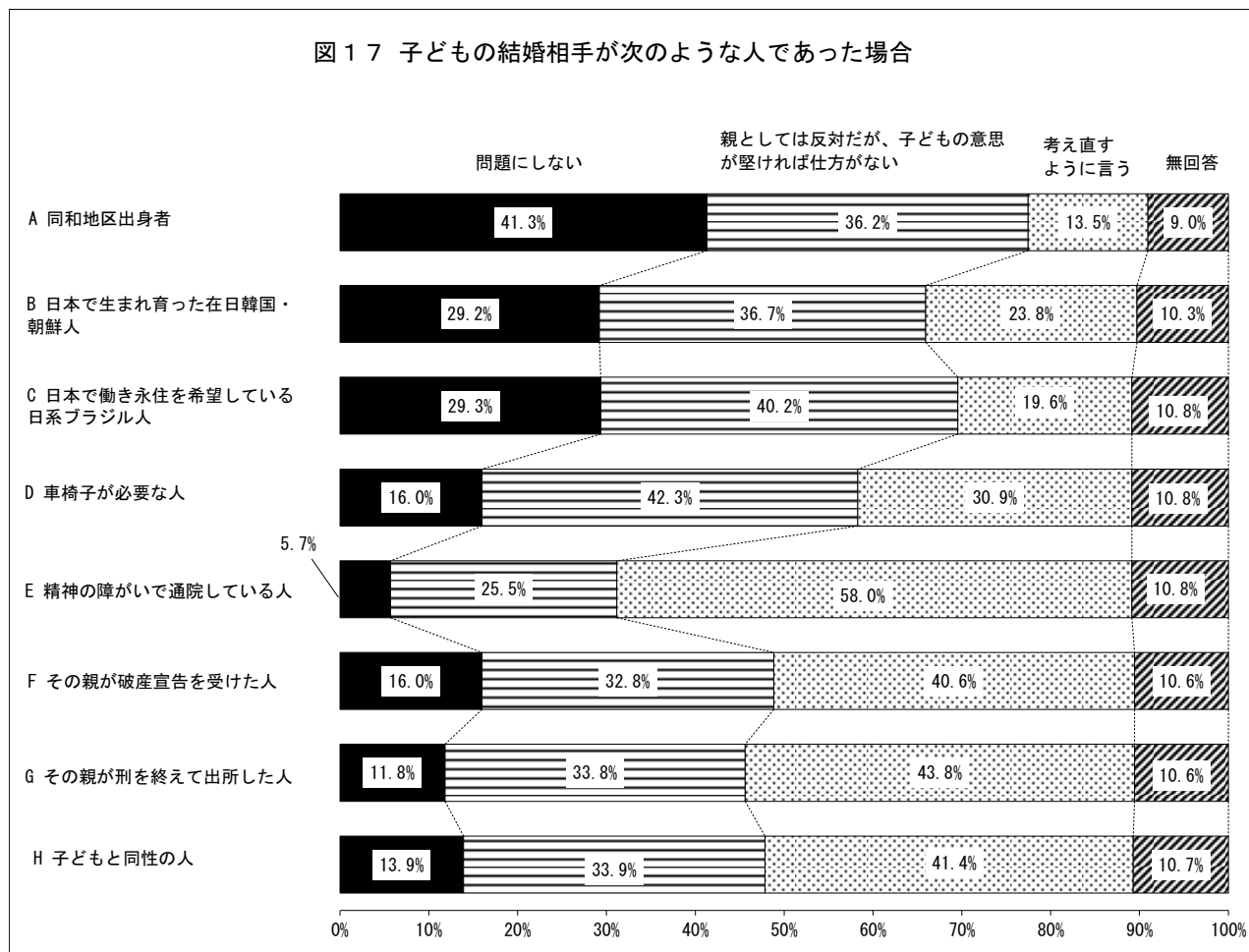
		問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか							
		職業	性格	学歴	収入・財産	身なり・容姿	教養・センス	思想・信条	
総数	度数	264	451	44	252	34	55	71	
	%	36.7%	62.7%	6.1%	35.0%	4.7%	7.6%	9.9%	
職業	自営業	度数	22	48	9	32	2	6	7
		%	27.8%	60.8%	11.4%	40.5%	2.5%	7.6%	8.9%
	民間企業_24 人以下	度数	9	28	3	20	4	8	7
		%	20.5%	63.6%	6.8%	45.5%	9.1%	18.2%	15.9%
	民間企業_25 人以上	度数	38	76	2	52	9	13	10
		%	34.9%	69.7%	1.8%	47.7%	8.3%	11.9%	9.2%
	官公庁	度数	5	12	0	3	0	1	4
		%	35.7%	85.7%	0.0%	21.4%	0.0%	7.1%	28.6%
	学校関係	度数	7	13	0	5	1	1	2
		%	46.7%	86.7%	0.0%	33.3%	6.7%	6.7%	13.3%
	無職	度数	140	209	22	102	13	20	26
		%	41.5%	62.0%	6.5%	30.3%	3.9%	5.9%	7.7%
	その他	度数	28	41	4	23	1	3	9
		%	38.9%	56.9%	5.6%	31.9%	1.4%	4.2%	12.5%

問16 お子さんの結婚相手として、望ましいと思われる点はどのようなものですか

		行動力・ 実行力	趣味・特技	健康状況	家庭環境	家事能力	無回答	計	
総数	度数	191	20	345	120	17	90	719	
	%	26.6%	2.8%	48.0%	16.7%	2.4%	12.5%	100.0%	
職業	自営業	度数	18	2	40	14	1	10	79
	%	22.8%	2.5%	50.6%	17.7%	1.3%	12.7%	100.0%	
	民間企業_24	度数	17	1	16	5	3	3	44
	人以下	%	38.6%	2.3%	36.4%	11.4%	6.8%	6.8%	100.0%
	民間企業_25	度数	31	2	55	19	2	5	109
	人以上	%	28.4%	1.8%	50.5%	17.4%	1.8%	4.6%	100.0%
	官公庁	度数	1	0	10	3	0	1	14
	%	7.1%	0.0%	71.4%	21.4%	0.0%	7.1%	100.0%	
	学校関係	度数	3	3	6	2	2	0	15
	%	20.0%	20.0%	40.0%	13.3%	13.3%	0.0%	100.0%	
	無職	度数	91	10	168	60	8	44	337
	%	27.0%	3.0%	49.9%	17.8%	2.4%	13.1%	100.0%	
	その他	度数	22	1	39	12	1	10	72
	%	30.6%	1.4%	54.2%	16.7%	1.4%	13.9%	100.0%	

(2) 子どもの結婚相手による態度について

問 17 問 16 で選んだ望ましいと思われる条件を備えているお子さんの結婚相手が、次のような人であった場合、あなたはどのような態度をとると思いますか。A～Hのそれぞれについて、あてはまるものを一つだけ選び、その番号に○をつけてください。



A 子どもの結婚相手が同和地区出身者であった場合の態度について

- ・「問題にしない」が最多の41.3%、次いで「親としては反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が36.2%、「考え直すように言う」13.5%となった。「奈良県調査」では「親としては反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が最多の45.0%で、「問題にしない」より約11ポイント上回った。
- ・性別集計でも全体の傾向と類似しているが、女性は「問題にしない」と「親としては反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」がほぼ同じ率となり、「問題にしない」は男性よりも約5ポイント下回り、「考え直すように言う」についても2ポイント上回った。また、選択しないは「問題にしない」が半数を占めている。
- ・年齢別では、40歳代以下においては「問題にしない」が5～6割を占めているのに対して、50歳代以上は3割～4割と40歳代以下より少なくなっている。
- ・小学校区別では、掖上小と大正小だけが「問題にしない」が「親としては反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」を上回り、それぞれ5割以上を占めている。

【表一性別集計】

		問17A. 同和地区出身者					
		問題に しない	親として は反対だ が、子 どもの意 思が堅 ければ 仕方が ない	考え直 すよ うに言 う	無回 答	計	
総数	度数	297	260	97	65	719	
	%	41.3%	36.2%	13.5%	9.0%	100.0%	
性別	男性	度数	110	95	30	13	248
	%	44.4%	38.3%	12.1%	5.2%	100.0%	
	女性	度数	144	141	53	31	369
	%	39.0%	38.2%	14.4%	8.4%	100.0%	
	選択しない	度数	25	12	8	5	50
	%	50.0%	24.0%	16.0%	10.0%	100.0%	

B 子どもの結婚相手が日本で生まれ育った在日韓国・朝鮮人であった場合の態度について

- ・「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が最多の36.7%、次いで「問題にしない」29.2%、「考え直すように言う」23.8%となった。「奈良県調査」では「問題にしない」は27.8%で、「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」については42.1%だった。
- ・年齢別においては、40歳代以下は「問題にしない」が「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」を上回っているが、50歳代以上は反対の結果となった。

【表一年齢別集計】

		問17B. 日本で生まれ育った在日韓国・朝鮮人					
		問題に しない	親として は反対だ が、子 どもの意 思が堅 ければ 仕方が ない	考え直 すよ うに言 う	無回 答	計	
総数	度数	210	264	171	74	719	
	%	29.2%	36.7%	23.8%	10.3%	100.0%	
年齢	18～19歳	度数	7	1	1	0	9
	%	77.8%	11.1%	11.1%	0.0%	100.0%	
	20～29歳	度数	28	6	9	0	43
	%	65.1%	14.0%	20.9%	0.0%	100.0%	
	30～39歳	度数	24	9	13	0	46
	%	52.2%	19.6%	28.3%	0.0%	100.0%	
	40～49歳	度数	33	29	13	2	77
	%	42.9%	37.7%	16.9%	2.6%	100.0%	
	50～59歳	度数	23	42	26	3	94
	%	24.5%	44.7%	27.7%	3.2%	100.0%	
	60～69歳	度数	46	71	41	7	165
	%	27.9%	43.0%	24.8%	4.2%	100.0%	
	70歳以上	度数	43	95	60	50	248
	%	17.3%	38.3%	24.2%	20.2%	100.0%	

C 日本で働き、永住を希望している日系ブラジル人であった場合の態度について

- ・「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が最多の 40.2%、「問題にしない」 29.3%、「考え直すように言う」 19.6%となった。「奈良県調査」では「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が 45.5%、「問題にしない」 28.5%、「考え直すように言う」は 21.2%だった。
- ・年齢別では 30 歳代以下では「問題にしない」が、「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」よりも上回ったが、40 歳代以上では「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」の方が多くなった。
- ・職業別では、25 人以上の民間企業、官公庁、学校関係が「問題にしない」が「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」を上回っている。

【表一職業別集計】

		問17C. 日本で働き、永住を希望している日系ブラジル人					
		問題に しない	親として 反対だ が、子 ども の意 思が 堅け れば 仕 方 が な い	考え直 すよ うに 言 う	無回 答	計	
総数	度数	211	289	141	78	719	
	%	29.3%	40.2%	19.6%	10.8%	100.0%	
職業	自営業	度数	16	34	20	9	79
	%	20.3%	43.0%	25.3%	11.4%	100.0%	
	民間企業_24人 以下	度数	15	20	7	2	44
	%	34.1%	45.5%	15.9%	4.5%	100.0%	
	民間企業_25人 以上	度数	45	42	21	1	109
	%	41.3%	38.5%	19.3%	0.9%	100.0%	
	官公庁	度数	7	4	3	0	14
	%	50.0%	28.6%	21.4%	0.0%	100.0%	
	学校関係	度数	7	5	3	0	15
	%	46.7%	33.3%	20.0%	0.0%	100.0%	
	無職	度数	88	135	70	44	337
	%	26.1%	40.1%	20.8%	13.1%	100.0%	
	その他	度数	18	33	13	8	72
	%	25.0%	45.8%	18.1%	11.1%	100.0%	

D 車椅子が必要な人が結婚相手であった場合の態度について

- ・「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が最多の42.3%、次いで「考え直すように言う」30.9%、「問題にしない」16.0%となった。「奈良県調査」においても類似した傾向であった。
- ・年齢別では50歳代以上は「考え直すように言う」が他の年齢層と比較して高く、34.0%～35.8%であった。また、70歳以上は「問題にしない」が7.3%で、年齢別では最も少なかった。

【表一 年齢別集計】

		問17D. 車椅子が必要な人				
		問題に しない	親として は反対だ が、子ど もの意思 が堅けれ ば仕方が ない	考え直すよ うに言う	無回答	計
総数	度数	115	304	222	78	719
	%	16.0%	42.3%	30.9%	10.8%	100.0%
年齢	18～19歳	度数	7	2	0	9
		%	77.8%	22.2%	0.0%	100.0%
20～29歳	度数	16	20	7	0	43
	%	37.2%	46.5%	16.3%	0.0%	100.0%
30～39歳	度数	19	17	10	0	46
	%	41.3%	37.0%	21.7%	0.0%	100.0%
40～49歳	度数	18	42	16	1	77
	%	23.4%	54.5%	20.8%	1.3%	100.0%
50～59歳	度数	11	47	32	4	94
	%	11.7%	50.0%	34.0%	4.3%	100.0%
60～69歳	度数	25	74	59	7	165
	%	15.2%	44.8%	35.8%	4.2%	100.0%
70歳以上	度数	18	89	88	53	248
	%	7.3%	35.9%	35.5%	21.4%	100.0%

E 精神の障がい通院している人が結婚相手であった場合の態度について

- ・「考え直すように言う」が最多の58.0%、「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」25.5%、「問題にしない」5.7%となり、厳しい結果だった。「奈良県調査」においても類似した傾向だった。性別では選択しないが「考え直すように言う」について、66.0%で最多だった。
- ・年齢別で50歳代は「考え直すように言う」が7割を超え、年齢別ではその回答の最多を示した。

【表一 性別集計】

		問17E. 精神の障害で通院している人					
		問題に しない	親として は反対だ が、子ど もの意思 が堅けれ ば仕方が ない	考え直すよ うに言う	無回答	計	
総数	度数	41	183	417	78	719	
	%	5.7%	25.5%	58.0%	10.8%	100.0%	
性別	男性	度数	14	66	150	18	248
		%	5.6%	26.6%	60.5%	7.3%	100.0%
女性	度数	22	102	212	33	369	
	%	6.0%	27.6%	57.5%	8.9%	100.0%	
選択しない	度数	2	10	33	5	50	
	%	4.0%	20.0%	66.0%	10.0%	100.0%	

F その親が破産宣告を受けた人であった場合の態度について

- ・「考え直すように言う」が最多の40.6%、次いで「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」32.8%、「問題にしない」16.0%だった。「奈良県調査」では「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」が最多の40.0%、「考え直すように言う」は39.8%となった。
- ・性別の中では、男性の「問題にしない」が最多の21.0%を示し、女性よりも約8ポイント多くなった。

【表一性別集計】

		問17F. その親が破産宣告を受けた人					
		問題にしない	親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない	考え直すように言う	無回答	計	
総数	度数	115	236	292	76	719	
	%	16.0%	32.8%	40.6%	10.6%	100.0%	
性別	男性	度数	52	80	97	19	248
		%	21.0%	32.3%	39.1%	7.7%	100.0%
	女性	度数	49	133	158	29	369
		%	13.3%	36.0%	42.8%	7.9%	100.0%
	選択しない	度数	10	11	23	6	50
		%	20.0%	22.0%	46.0%	12.0%	100.0%

G その親が刑を終えて出所した人であった場合の態度について

- ・「考え直すように言う」が最多の43.8%、次いで「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」33.8%、「問題にしない」11.8%だった。
- ・性別で「考え直すように言う」を見ていくと女性は48.8%、選択しない50.0%、男性は37.9%で、女性は男性を11ポイント上回った。
- ・年齢別では50歳代以上では「問題にしない」が10%未満だった。

H 子どもと同姓であった場合の態度について

- ・「考え直すように言う」が最多の41.4%、次いで「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」33.9%、「問題にしない」13.9%だった。「奈良県調査」では「考え直すように言う」が54.9%、「親として反対だが、子どもの意思が堅ければ仕方がない」は29.9%、「問題にしない」は10.3%だった。
- ・性別では女性が「考え直すように言う」について4割を下回り、「問題にしない」についても性別の中で最多となった。
- ・年齢別では50歳代、60歳代については「考え直すように言う」が5割弱となっている。

【表一性別集計】

		問17H. 子どもと同姓の人				
		問題にし ない	親として は反対だ が、子ど もの意思 が堅けれ ば仕方が ない	考え直す ように言 う	無回答	計
総数	度数	100	244	298	77	719
	%	13.9%	33.9%	41.4%	10.7%	100.0%
性別 男性	度数	31	80	118	19	248
	%	12.5%	32.3%	47.6%	7.7%	100.0%
女性	度数	58	138	141	32	369
	%	15.7%	37.4%	38.2%	8.7%	100.0%
選択しない	度数	5	18	22	5	50
	%	10.0%	36.0%	44.0%	10.0%	100.0%

【表一年齢別集計】

		問17H. 子どもと同姓の人				
		問題にし ない	親として は反対だ が、子ど もの意思 が堅けれ ば仕方が ない	考え直すよ うに言う	無回答	計
総数	度数	100	244	298	77	719
	%	13.9%	33.9%	41.4%	10.7%	100.0%
年齢 18～19歳	度数	5	2	2	0	9
	%	55.6%	22.2%	22.2%	0.0%	100.0%
20～29歳	度数	18	16	9	0	43
	%	41.9%	37.2%	20.9%	0.0%	100.0%
30～39歳	度数	18	18	10	0	46
	%	39.1%	39.1%	21.7%	0.0%	100.0%
40～49歳	度数	13	42	21	1	77
	%	16.9%	54.5%	27.3%	1.3%	100.0%
50～59歳	度数	10	35	46	3	94
	%	10.6%	37.2%	48.9%	3.2%	100.0%
60～69歳	度数	16	61	82	6	165
	%	9.7%	37.0%	49.7%	3.6%	100.0%
70歳以上	度数	16	63	115	54	248
	%	6.5%	25.4%	46.4%	21.8%	100.0%